

すこやか特集



監修：菊谷武

日本歯科大学教授
日本歯科大学口腔リハビリテーション
多摩クリニック院長

食べ物を飲み込むプロセス

①先行期

食べ物を口に入れ、味や温度などを認知する

②準備期

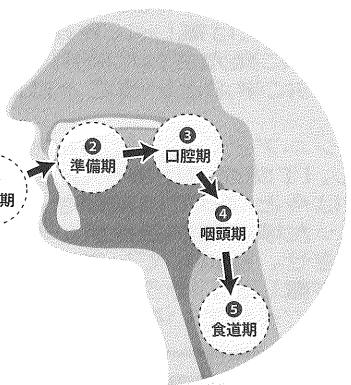
飲み込みやすい形状に噛み碎き、舌で食べ物をまとめる

③口腔期

舌で喉に送る

④咽頭期・⑤食道期

喉から食道へ、食道から胃へ送る



舌のケア方法について
口腔リハビリテーションの第一人者、
菊谷先生にお話を伺いました。

好きなものを食べ、楽しいおしゃべりを
続けるために、加齢と舌の関係、
加齢度チェック、
舌のケア方法について

年を取っても健康な歯があれば確り噛めると思っている人は多いでしょう。
しかし、噛むという行為は、歯だけではありません。
食べて飲み込むためには、舌の働きが重要。
咀嚼も嚥下も、しっかり動く舌があって初めて起きることができます。

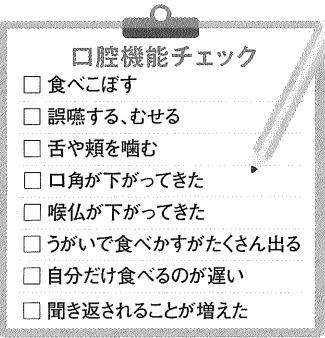
元気でいるために
今日から出来る口腔ケア
老いは舌から始まる

健保・年金たより

- 保険証を大切に、退職時には必ず返しましょう
- 保険給付支給通知書は大切に保管しましょう
- 医療費控除を受ける時必要になります。

歯が残っていても
噛めなくなる

まず、①口の中に取り込み、味や温度など食べ物の物性などを認知します。②認知できたら、咀嚼の準備。舌や脣、頬、顎などを使って上下に奥歯で食べ物を噛み砕きます。充分に咀嚼したら、食べ物を舌の上にまとめて飲み込み準備。③～⑤を使って食べ物を喉に送り込んで嚥下するのです。いかがですか「食べる」という行為が大きな役割を担っていることが分かるでしょう。

気づかぬうちに
進行する舌の加齢

表(口腔機能チェック)のような誤嚥とは、食べ物が誤って食道ではなく気管に入ってしまう状態です。むせは、気管から排出される場合に起こります。頻繁に起こる場合は、舌や喉の機能が弱くなることがあります。

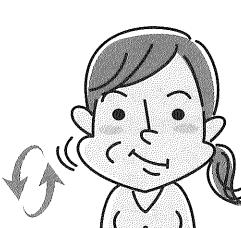
食べるという行為は、歯だけではなく、舌をはじめとする口腔機能全体で成立しています。そして、加齢により、足腰が衰えるとともに、口や舌の機能もゆっくりと低下していくのです。口や舌の機能が低下すると、さまざまな誤動作を起こし、誤嚥やむせなどが起きます。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、みんなで集まってご飯を食べたり、カラオケで歌ったりといったいわば樂しく口腔機能を訓練している機会が減っています。口や舌の機能を衰えさせないためにも、①方ふる(5)の中で舌を頬の内側に押しつけて円を描くなどを、日々の生活に取り入れてみてください。

舌の鍛え方
今日からできる

加齢とともに身体機能および口腔機能が低下するのは仕方のこと。しかし、意識して使い続けることで機能低下を緩やかにすることは可能です。普段から全身を動かし、よく食べ、よくしゃべることを心掛けましょう。

また、新型コロナウイルス感染の不安から歯科の受診率も下がっています。下した人が増えるのではないかとの危惧があります。健康を守る習慣は是非続けて、定期的な歯科受診も続けましょう。



⑤口の中で舌を頬の内側に押し付けて円を描く

乗馬は Crane



勝又健康保険組合の皆様へ

馬の背に揺られ
大きく深呼吸しませんか？

馬にまたがって歩くだけでもウォーキングの1.6倍、小走りなら45分で430kcal消費する運動量。運動不足解消・ストレス発散にも最適なスポーツです。

乗馬試乗会 ご招待

2021年9月30日(木)まで

(騎乗時間20分、その他馬との触れ合いや厩舎見学など。)

馬の動かし方、止め方へ小走りまでのマンツーマンレッスン。

* 別途、装具レンタル料・保険料として、1,860円(税込)が必要です。

持ち物：長ズボン・靴下・手袋(軍手可)をご持参下さい。

参加資格：小学生以上～70代(未成年の方は親権者同伴)

1家族2名様まで

申込み、お問い合わせは下記の二次元バーコード
もしくはお電話にてお願いいたします

乗馬クラブ クレイン千葉

043(228)5531

〒265-0067 千葉市若葉区北谷津町286 (定休日：火曜日)

*千葉駅・千葉みなと駅より無料送迎バスあり *無料駐車場完備

動物取扱登録：株式会社乗馬クラブクレイン 代表取締役社長 竹野正次 動物取扱業の種別：展示

知っておきたい！ 健保のコト

不妊治療の助成額が拡充されました

わが国では、不妊治療は公的保険の適用外です。それに代わり、特定治療支援事業として助成措置があります。急速に進む少子化に対応するため、国は不妊治療の保険適用を検討するとともに、出産を希望する世帯の経済的負担の軽減を図るために、その間の助成額を拡充することを決めました。その財源は370億円。2020年度の第3次補正予算に計上され、2021年1月1日以降に終了した治療から適用されます。

不妊治療の助成制度の主な変更点は、①所得制限(夫婦合算の所得が730万円)が撤廃されたこと、②助成額は1回15万円(初回のみ30万円)が、1回30万円に引き上げられたこと、③助成回数が生涯で通算6回まで(40歳以上43歳未満は3回)が、1子ごとに6回まで(40歳以上43歳未満の3回は変わらず)に拡大されたことなどです。ただし、治療を受ける妻の対象年齢は43歳未満で変更はありません。男性不妊治療も対象となり30万円が助成されます。対象は婚姻している夫婦に加え、生まれてくる子の福祉への配慮から、事実婚関係にある方も対象となります。

不妊治療は、都道府県、指定都市、中核市が指定した医療機関で受けることになります。申請手続き等はお住まいの都道府県のホームページなどで確認してみてください。

